









美術館におけるコレクション展の関連事業として実施

タグチアートコレクション デリバリー展 in いわき

実施報告書

福島県いわき市

2021年4月16日（金） 内町小学校

4月26日（月） 高坂小学校

6月 7日（月） 玉川中学校

6月22日（火） 小名浜西小学校

TAGUCHI ART COLLECTION

01 実施概要

02 主旨

03 費用

04 実施結果

05 実施詳細内容

06 子供たちの感想

01 実施概要

【名称】 タグチアートコレクション　デリバリー展 in いわき
【日時】 2021 年 4 月 16 日（金） 10:30 ～ 14:15　内町小学校
4 月 26 日（月） 10:30 ～ 14:30　高坂小学校
6 月 7 日（月） 10:30 ～ 14:25　玉川中学校
6 月 22 日（火） 10:30 ～ 15:00　小名浜西小学校
【会場】 各学校体育館
【内容】 小中学校に美術作品を持ち込み、１日のみの小展覧会を開催する。
【主催】 いわき市立美術館
【企画・運営】 一般社団法人アーツプラス現代芸術研究所
【協力】 タグチアートコレクション / タグチ現代芸術基金
アート・オフィス・シオバラ

美術館
- 対象校の選定・調整
- 作品保管
- 展示台等の貸出
- 市内輸送業者の手配

共同
- 作品展示作業
- 作品解説
- 対話型鑑賞

タグチアートコレクション
- 作品選定
- 作品輸送費
- 展示用品類準備
- ボランティアの手配
- その他費用負担

デリバリー展用の作品を、展覧会出展作品と共に美術館で保管してもらい、美術館を起点にいわき市内の各小中学校へ輸送。

02 主旨

企画展「Next World - 夢みるチカラ タグチアートコレクション × いわき市立美術館」の開催に併せ、市内の小中学校を会場にタグチアートコレクションの中から選抜した作品を展示することによって、児童生徒に現代美術鑑賞の機会を提供する。

学校を会場にすることによって、クラスメイトや教員たちとの日常的な環境での美術鑑賞を可能とし、多くの児童生徒が美術の楽しさ、面白さをより身近なものとして享受する機会の創出とし、併せて企画展「Next World - 夢みるチカラ」への関心を呼び起こすことにも繋げる。

03 費用

今回は展示パネルとワイヤーを購入したが、今後のデリバリー展実施活動の為の備品として使用できるため次回からは ⑥展示パネル＋⑦展示ワイヤー 分の費用は抑えられる。

経費合計		¥2,403,175
⑥+⑦	ー	¥1,183,402
備品外合計		¥1,219,773

経費詳細	金額	備考
① 作品運搬費 東京⇄いわき	¥225,683	帰りは展覧会出品作品と同乗
② いわき市内運搬費	※ ¥388,570	美術館⇄各学校 4回分
③ スタッフ交通費	¥222,120	東京⇄いわき 18名分概算
④ スタッフ宿泊費	¥126,000	18名分（各1泊）
⑤ コロナ検査費	¥257,400	PCR、抗原検査
⑥ 展示パネル等	¥1,124,002	購入後は備品として保管
⑦ 展示ワイヤー	¥59,400	購入後は備品として保管
合計	¥2,403,175	

※②の金額は一般トラックの場合。美術品専用車の場合は異なる。（作品保護の観点では美術品専用車が望ましい）

04 実施結果

開催日	学校	担当	校長	参加者	人数
2021年4月16日	内町小学校	青田 佳代子		選抜クラス	188
2021年4月26日	高坂小学校		和田 裕二	全校生徒	395
2021年6月7日	玉川中学校	吉野 晃一	角田 健司	選抜クラス	85
2021年6月22日	小名浜西小学校	窪木 富士美		全校生徒	460
				合計	1128

05 実施詳細内容

開催学校情報

1 内町小学校
〒973-8404 福島県いわき市内郷内町水之出 52

2 高坂小学校
〒973-8408 福島県いわき市内郷高坂町台 35

3 玉川中学校
〒971-8127 福島県いわき市小名浜玉川町西 24

4 小名浜西小学校
〒971-8111 福島県いわき市小名浜大原字小滝山 3


1


2

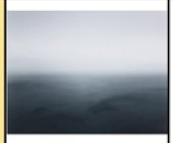
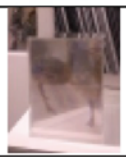

3


4

展示作品について

子供たちの年齢を考えて複雑すぎる作品は避け、パッと見てわかる作品と説明があるとより理解を深められる作品を中心に、テーマや素材、技法などの多様性に配慮し、10点を選定。

展示作品リスト

No.		タイトル	作家	制作年	技法	サイズ	基金※
1		無題	ジョシュ・スミス Josh Smith	2019	油彩/キャンバス	76.0 cm x 61.0 cm	○
2		無題５月３１日	キース・ヘリング★ Keith Haring	1989	アクリル/キャンバス	61.5 cm x 61.5 cm	○
3		モナ・リザ（レオナルド・ダ・ヴィンチ） （「Verso(裏面)シリーズより」）	ヴィック・ムニーズ Vik Muniz	2010	ミクストメディア	101.5 cm x 77.5 cm x 9.0 cm	○
4		Practice Makes Perfect	ジョージェ・オズボルト Djordje Ozbolt	2008	acrylic on board	148.9 cm x 128.9 cm	○
5		日本海　隠岐	杉本博司★	1987	ゼラチンシルバープリント	50.5 cm x 60.5 cm	○
6		PixCell [Ostrich#2]	名和晃平★	2014	ミクストメディア	40.0 cm x 29.4 cm x 36.2 cm	○
7		Dead Leaves & the Dirty Ground II	リチャード・モス Richard Mosse	2011	デジタルCプリント	121.9 cm x 152.4 cm	○
8		Super Rat	チン↑ポム Chim↑Pom	2011	ヴィデオ [2分28秒] 付属：ネズミの剥製		○
9		Untitled (Priceless Arse)	ヤクブ・ジュリアン・ジオルコフスキ Jakub Julian Ziolkowski	2010	油彩／キャンバス	92.0 cm x 73.0 cm	○
10		State of Being(Keys)	塩田千春★	2016	鉄枠、糸、鍵	30.0 cm x 30.0 cm x 30.0 cm	○

★美術館の展覧会にも出品されている作家　　※タグチ現代芸術基金が所有する作品。

内町小学校　4月16日（金）

スケジュール

08:00　トラック美術館到着（磐城通運）
　｜　　作品積み込み
08:30　トラック美術館出発
　｜
08:50　トラック学校到着
　｜　　展示設営
10:20　展示完了
10:30　鑑賞時間　各クラス 15 分ずつ
　｜　　3 時間目　10:30~11:15　5-1、支援学級 2、3 年生
　　4 時間目　11:25~12:10　6-2、4-1、支援学級 1
　　昼休み　12:15~13:20
　　5 時間目　13:30~14:15　6-1 授業参観（保護者有り）
14:15
14:30　作品撤収　展示解体
　｜
16:00　終了

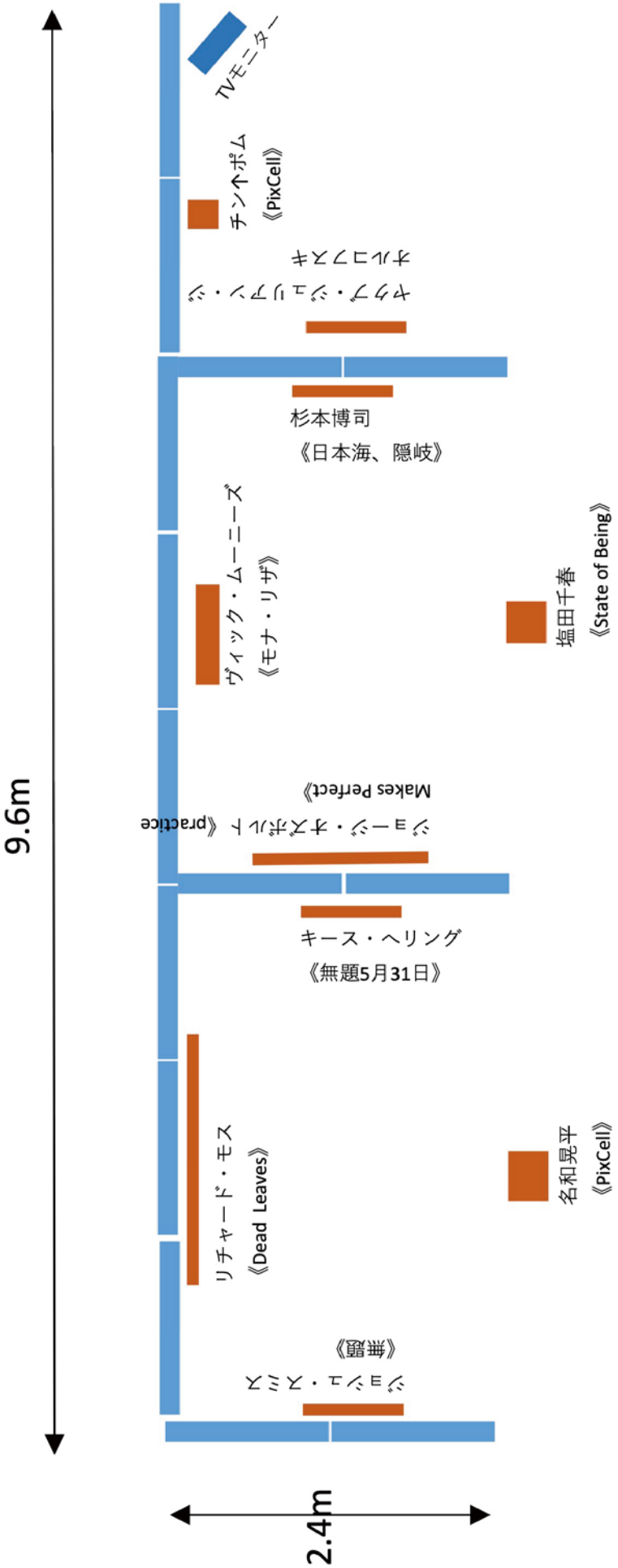
鑑賞時間

3・4 時間目
①　挨拶（5 分）　注意事項も忘れず（ちょっと離れてみてね、ゆっくりね、など）
②　自由鑑賞（10 ～15 分）
　　各作品の前にてそれぞれ軽くおしゃべり、基本的には自由に見てもらう
③　一度集まり気になった作品について対話と解説（5 分）
⑥　さっと集まって感想を聞き、終了（1 分）

5 時間目
①　挨拶（5 分）　注意事項も忘れず（ちょっと離れてみてね、ゆっくりね、など）
②　6 年 1 組の先生が中心となり自由に対話しながら鑑賞（15 分）
③　気になった作品について発表してもらい、解説（15 分）
④　もう一度自由鑑賞、保護者の方も（5 分）
教室にて感想をそれぞれ書いてもらう（絵や言葉何でも書ける自由筆記形式）

内町小学校

会場レイアウト



実施風景　内町小学校













高坂小学校　4月26日（月）

スケジュール

08:00　トラック美術館到着（磐城通運）
　｜　　作品積み込み
08:30　トラック美術館出発
　｜
08:50　トラック学校到着
　｜　　展示設営
10:20　展示完了
10:30　鑑賞時間　1~4年生25分、5~6年生30分ずつ
　｜　　3時間目　10:30~10:55　2年生
　　　　10:55~11:20　1年生
　　4時間目　11:20~11:45　3年生
　　　　11:45~12:10　4年生
　　昼休み　12:15~13:20
　　5時間目　13:30~14:00　5年生
　　　　14:00~14:30　6年生
14:30
14:30　作品撤収　展示解体
　｜
16:00　終了

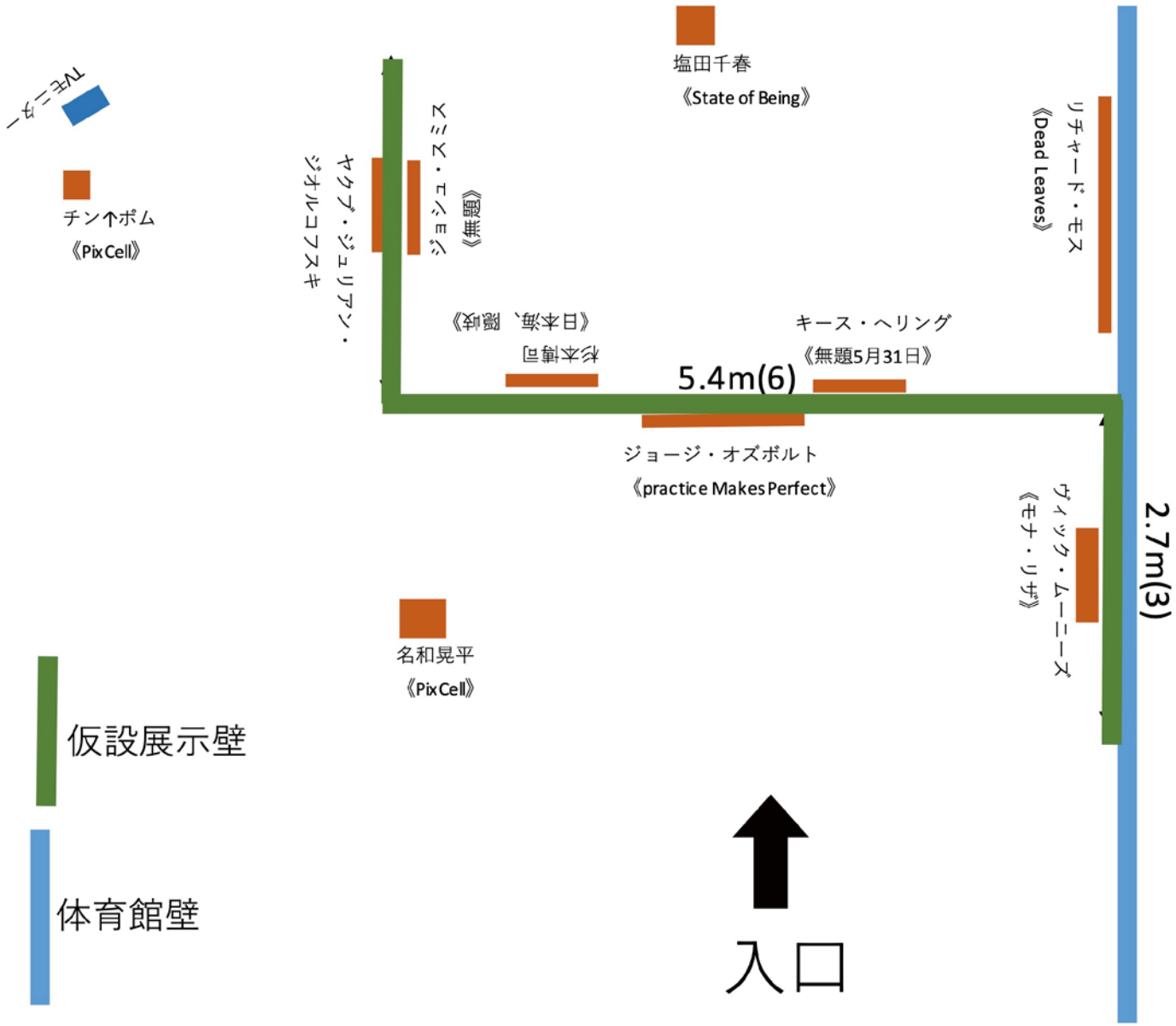
鑑賞時間

① 挨拶（5分） 注意事項も忘れず（ちょっと離れてみてね、ゆっくりね、など）
② 自由鑑賞（10～15分）
　各作品の前にてそれぞれ軽くおしゃべり、基本的には自由に見てもらう
③ 一度集まり気になった作品について対話と解説（5分）
⑥ さっと集まって感想を聞き、終了（1分）

教室にて感想をそれぞれ書いてもらう（絵や言葉何でも書ける自由筆記形式）

高坂小学校

会場レイアウト



実施風景　高坂小学校












玉川中学校　6月7日（月）

スケジュール

08:00　トラック美術館到着（磐城通運）
　｜　　作品積み込み
08:30　トラック美術館出発
　｜
08:50　トラック学校到着
　｜　　展示設営
10:20　展示完了
10:30　鑑賞時間　各クラス 50 分ずつ、昼休みは 20 分
　｜　　3 時間目　10:30~11:20　2 年 1 組
　　4 時間目　11:30~12:20　2 年 2 組
　　昼休み　　12:25~13:00
　　昼休み　　13:00~13:20　美術部生徒
　　5 時間目　13:35~14:25　2 年 3 組
14:30
14:30　作品撤収　展示解体
　｜
16:00　終了

鑑賞時間

① 挨拶（5 分） 注意事項も忘れず（ちょっと離れてみてね、ゆっくりね、など）
② 自由鑑賞（10 ～15 分）
　各作品の前にてそれぞれ軽くおしゃべり、基本的には自由に見てもらう
③ 一度集まり気になった作品について聞く（5 分）
④ 作品解説（15 分）
⑥ さっと集まって感想を聞き、終了（1 分）

教室にて感想をそれぞれ書いてもらう（絵や言葉何でも書ける自由筆記形式）

ワークシートを①鑑賞前、②鑑賞中、③観賞後の異なるタイミングに配布することで、
子供たちの反応や味方に違いが生まれるのか実験的に行った。

【生徒用…事前指導】①　「Next World－夢みるチカラ」デリバリー展

作家の心情・思いに触れながら鑑賞しよう！

【タグチ・アートコレクションとは】

実業家であり現代美術のコレクターとして知られる田口弘とその長女・田口美和の親子二代で築き上げた国内有数の現代美術コレクション。日本をはじめ、ヨーロッパ、アメリカ、アジアなど国境を越えたグローバルな視点で選び抜かれた珠玉の作品群は、現在 550 点余りに及んでいる。同コレクションは「見てもらうことで作品が機能する」というモットーを掲げ、これまで国内各地の美術館を巡ってきた。

【いわき市立美術館 Web ページより】

本展は、日本をはじめ、ヨーロッパ、アメリカ、アジアなど国境を越えたグローバルな視点で選び抜かれた国内有数の現代美術コレクション「タグチ・アートコレクション」と、1984 年の開館以来「国内外の優れた戦後の美術」を収集の柱としてきた当館コレクションとのコラボレーションで、幅広く現代の美術の魅力を紹介する展覧会です。

絵画や彫刻、映像作品など、展示室に会した個性豊かな 95 点の作品を巡れば、1 点 1 点の作品が、そして一人ひとりの作家の思いが私たちの心の扉をたたき、美術が指し示す次なる世界へと私たちを誘います。

タグチ・アートコレクションといわき市立美術館のコレクション、そして鑑賞者の皆さんも含めた 3 者が、美術館で出会いとコミュニケーションを楽しみながら、新しい時代にこそふさわしい美術の魅力、美術のチカラを体感する機会とします。

【今日の鑑賞のポイント】

どんどん質問してみよう!

なぜ？　どうして？　の気持ちを持って鑑賞する。

① なぜ、どうしてこの作品を制作したのか？
② なぜ、どうしてここにこの絵を描いたのか？
③ なぜ、どうしてこの色なのか？
④ なぜ、どうしてこの材料を使ったのか？
⑤ 作者は何を表現し、何を伝えたかったのか？

ヒント・キーワード

作品の背景

時代 国 社会状況 作者の人生・心情 などなど	作品との出会い みんなの心情	新たな発見 鑑賞の深まり 知識の深まり ？？？？？ などなど

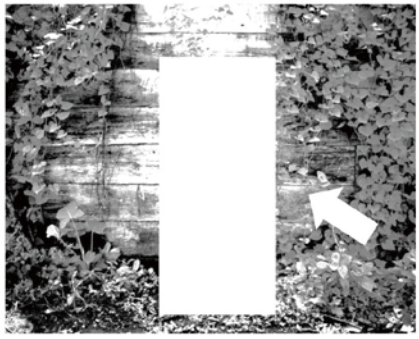
【生徒用…事後指導】②　「Next World－夢みるチカラ」デリバリー展　ワークシート

作家の心情・思いに触れながら鑑賞しよう！

① この作品は何色だった？　　どうしてこの色だったのだろう？



② この作品は何色だった？　　どうしてこの色だったのだろう？



ここにいたのは誰？



③どうしてここに？この絵のまわりはどんな風景だったろう？
どうしてここに描いたのだろう？

④１番感動した（好き・気になった・驚いた・印象深い）
作品はどれ？　　どうしてかな？

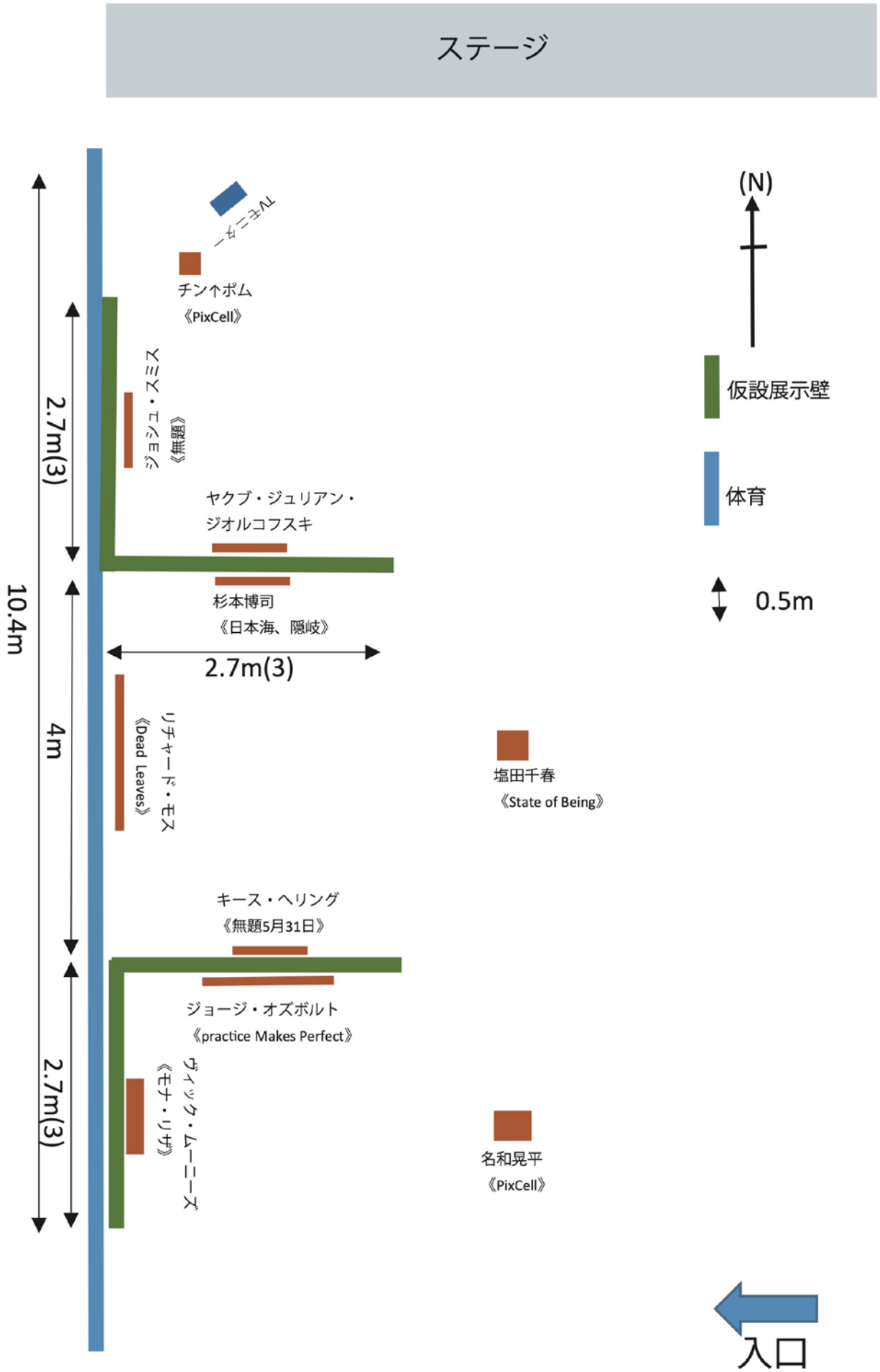
【タグチ・アートコレクションを鑑賞しての感想　＆　田口さんへのメッセージ♥】

年　組　番　氏名　　自己評価　A　B　C　D　E

さぁ！　いわき市立美術館に行ってみよう！

玉川中学校

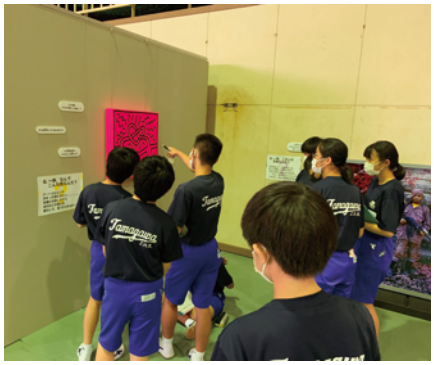
会場レイアウト



実施風景　玉川中学校



















小名浜西学校　スケジュール

スケジュール

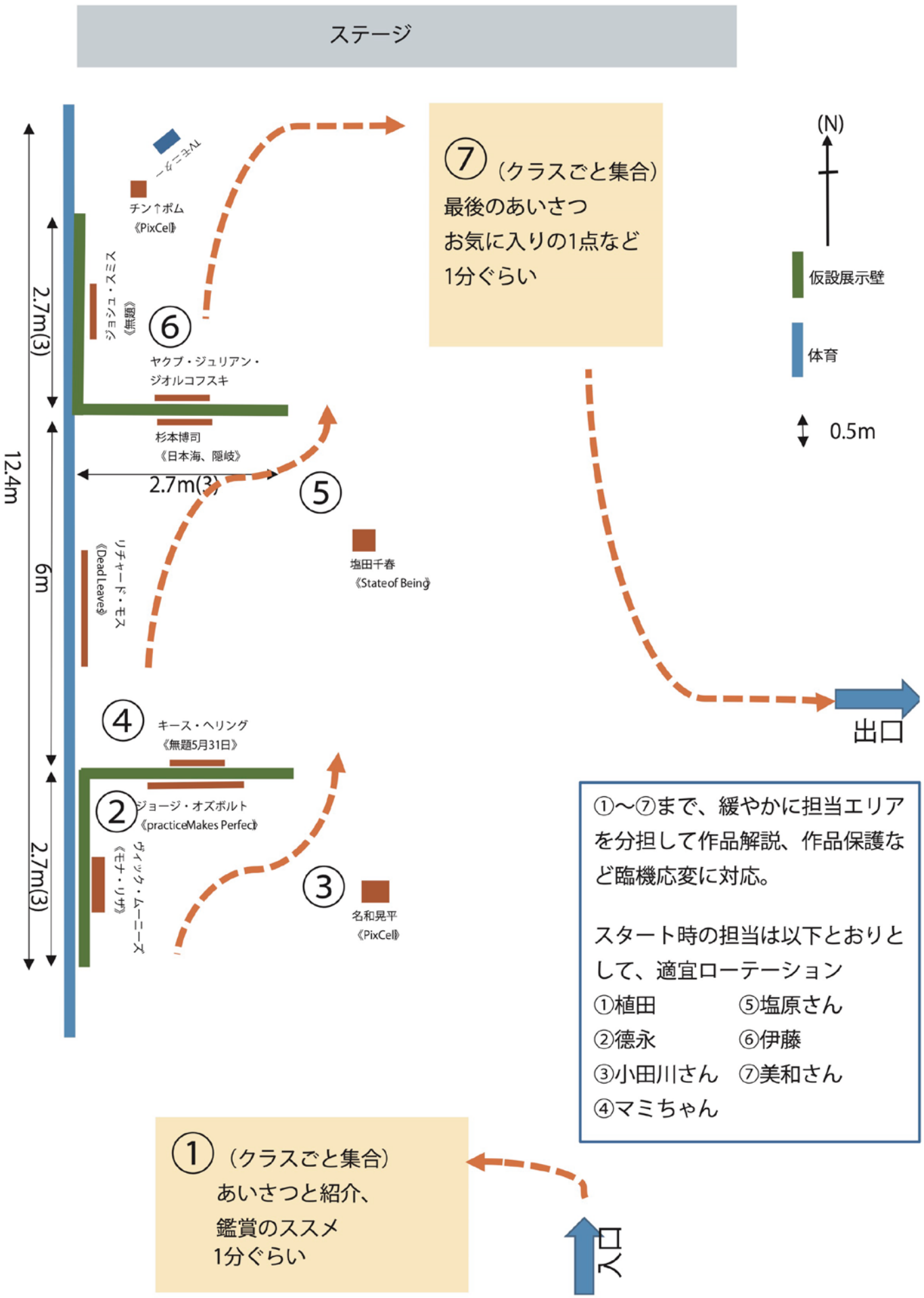
08:00　トラック美術館到着（磐城通運）
　｜　　作品積み込み
08:30　トラック美術館出発
　｜
08:50　トラック学校到着
　｜　　展示設営
10:20　展示完了
10:30　鑑賞時間　1~4 年は 9 分ごと、5~6 年は 20 分ごと入場
　｜　　3・4 時間目　10:30~10:57　2 年（3 クラス）
　　　　10:57~11:24　1 年（3 クラス）
　　　　11:24~11:42　3 年（2 クラス）
　　　　11:42~12:10　4 年（3 クラス）
　　昼休み　　12:15~13:00
　　5 時間目　　13:00~13:50　5 年（3 クラス）
　　　　14:00~15:00　6 年（3 クラス）
15:00
15:00　作品撤収　展示解体
　｜
16:30　終了

鑑賞時間

①　挨拶（1 分）　注意事項も忘れず（ちょっと離れてみてね、ゆっくりね、など）
②　クラスごとに各作品の前で対話しながら解説（各 1~3 分程度）
③　さっと集まって感想を聞き、終了（1 分）

各クラス滞在時間は 10〜15 分程度
教室にて感想をそれぞれ書いてもらう（絵や言葉何でも書ける自由筆記形式）

小名浜西学校　会場レイアウト



実施風景　小名浜西小学校



















06 子供たちの感想

3年生

わたしはびじゅつかんの作ひんを見てかめの絵が気にいりました。なぜかというとびじゅつかんの人がその絵のせつめいで、絵がへたでもじょうずでもだいじょうぶ、ということをはじめてしったからです。びじゅつかんの作ひんを見せてくれてありがとうございました。

4年生

一番さいしょに見せてもらった絵がわたしは、さい後に動物はおちてしまうのではないのかなと思いました。

とてもはらはらする絵だと思いました。わたしは遠い所で見たら下の方には岩がたくさんあるなと思いながら見ていましたが近くで見るとお城や湖があったのにびっくりしました。下には、小さな町があったのでみんなで楽しくすごしているのかなとそうぞうすると自分も楽しい気持ちになりました。美じゅつ館に行って100この作品も見たくなりました。お母さんと行ってみたいです。いろいろな絵の説明やどうがなどを見てとてもおもしろかったです。ありがとうございました。また見てみたいです。

5年生

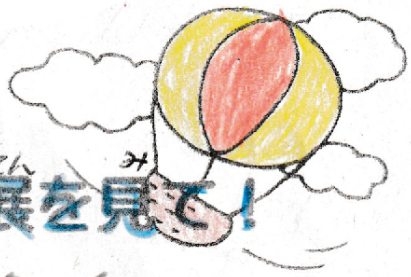
わたしの1番、気に入った作品は、「なにかの絵画」のうらがわの作品です。

最初は説明なしで見せていただいた作品ですが、何の作品のうらがわを作ったのかが、説明がないと、何の作品かが良く分かりませんでした。ですが、説明を聞いて、「モナリザ」のうらがわを作った作品だということが分かり、本物のモナリザのうらがわと比べている写真を見せて下さって、とてもそ、くりで、おどろきました。

いわき市美術館からいろいろな作品を持ってきて下さり、ありがとうございました。いろいろな作品から何かを感じてみるという大切さに気づくことができて、とても良いけいけんになったと思います。説明も、とても分かりやすく、楽しむこともできました。本当にありがとうございました。

6年生

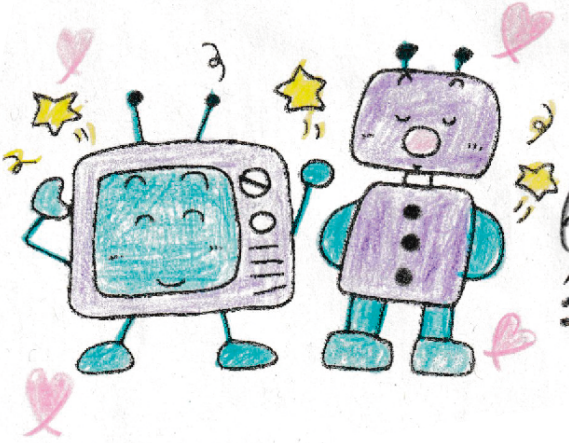
とてもすてきな作品を見せて頂き、ありがとうございます。
中でもとても気にいっている作品は、ダチョウの子どもが2ひきやろひきに見える作品です。説明で本当はこの箱には1ぴきしか入っていない人だよね。ぼくたちがふだん使っているスマホの見えている画面だけで満足しているけれど、もしかしたらぼくたちの見ている画面は中とは全く違うかもしれないと言っていました。ぼくもゲームをよくやるけれど、ぼくが見えている画面は中とは違うのかなぁと思ってしまいます。
改めてすばらしい作品を特別に見させて頂きありがとうございます。コロナウイルスが治まりふだんの生活がもどってきたら美術館に見に行きたいと思います!



タグチ・アートコレクション」
いわき市美術館デリバリー展を見て！

タグチ・アートコレクションの作品を小名浜西小体育館に見をにきていただきありがとうございます。

私が心に残ったのは、高校生の戦争の絵とピンクの2つです。高校生のは、こんな若い年なのに戦争に行くなんてかわいそう、私が高校生になっても戦争に行く勢気なんてない、と言うことから選びました。2つ目は、人と人が助け合いながら生きていくということは大切だと思いました。他にもいろいろな作品もすてきだと思いました。この他にも見てみたいので行く機会があれば、行きたいと思います！



6年2組
名前



タグチ・アートコレクション」

いわき市美術館デリバリー展を見て！

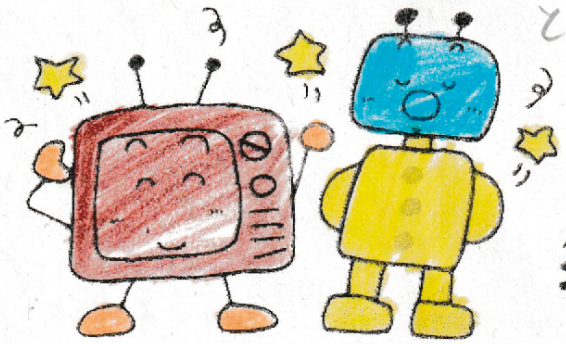
この度は、西小学校にデリバリー展を開いていただき本当にありがとうございました。今回、持って来ていただいた10個の作品はどれもみりょくてきで、大変ありがたい経験をさせてもらいました。ぼくは、チンポムさんが作った「スーパーラット」が、とても考えさせられました。



ねずみが、東京のしぶやのごみをあさっているのをチンポムさんが捕まえるのを見ると、ぼくは「速く捕まえて欲しい」と思っていましたが、モニターのとなりにある、ピカチュウみたいなネズミを見ると「速く助けて」「やめて」と思いました。ふつうのネズミはきらいなのに、ピカチュウみたいなネズミで表すとここまでちがうなんて…と思いました。このように考えるとごみを出しているのは「人間」なのにどうしてネズミの方が悪いと思われ、人間に捕えられるなんてと、ネズミの気持ちで考えると、だんだんネズミがかわいそうになりました。ネズミもふつうに暮らしているのに、捕まえられるなんて…と深く心に残りました。







6年3組

名前

この作品は、「ネズミ」と「人間」両方の気持ちを考えさせられる作品だと思います。

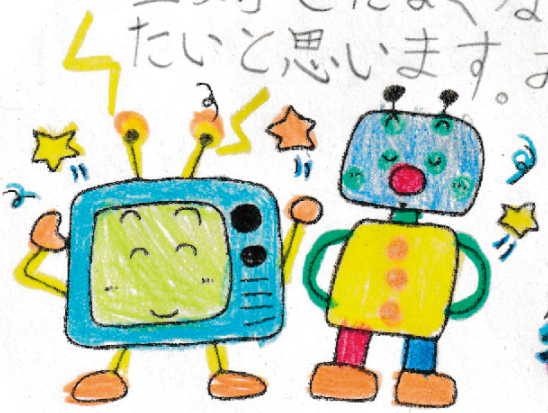
本当にこの度はありがとうございます。休日などに時間があれば家族と美術館に行ってみたいと思います。そして、また、今回教えてもらったもの生かして、作品を作ろうしたいと思います。今回は、本当にありがとうございました。

タグチ・アートコレクション

いわき市美術館デリバリー展を見て！

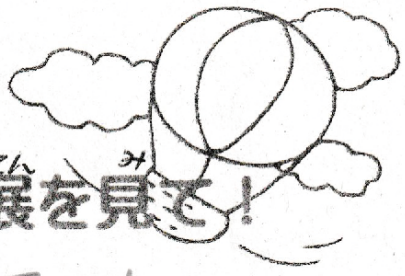


わたしの1番好きな作品は「海」です。他にもいろいろな作品がありましたが、1番なのは「海」です。どちらかというと、絵や立体なものが多かったのですが、「海」だけは、写真だったので、他のよりも目にとまりました。なぜ「海」が1番好きかというと、昔の写真で白黒なので、新せんでした。もう1つの理由は、男の人がいっていたことで「たしかに」と思いました。「けしきは同じ場所にいたら同じ風けいが今もかこもみらいもとれる。でも、この先、海や空気がきたなくなったら同じ風けいがとれない」男の人がいっていた「海」「空気」「きたなくなったら」にならないように気をつけたいと思います。みんな「海」の絵の説明を見ればみんなが守ってくれそうなのでいいことを表しているなと思いいい絵だなと思いました。



4年 1組
名前

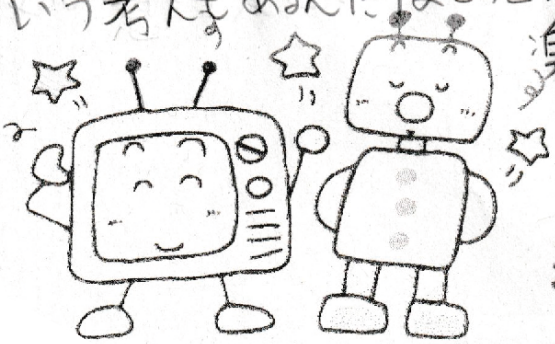
今回、小名浜西小に絵などをてんじしていただきありがとうございました。ぜひ、今度びじゅつ館に行ってみたいです。とてもいい思い出になりました。ありがとうございました。



タグチ・アートコレクション」

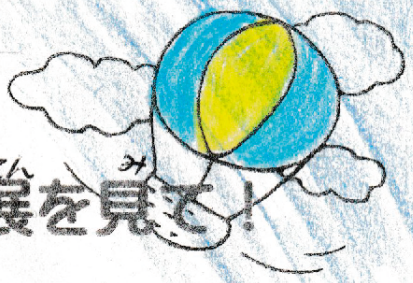
いわき市美術館デリバリー展を見て！

私が作品全監賞をして思ったことは、美術館官でしか見られない作品を見れてとてもきちょうな体馬会だったなと思いました。中でも私が心に残ったのは、一ぽんの糸電の上で、ヤギの上にサルが乗っている作品です。あの作品はこの後、空が少しくもっていたので雨がふると思います。また、疑問に思ったのは、なぜあの高いところから落ちないのかです。ふつうは、ヤギがのっかっていた黒い物が下に向いてニひきとも落ちてしまうと思ったけどニひきとも落ちていなかったのでとてもふしぎだなと思いました。最後に、今日は、たくさんの作品を見せていただきありがとうございました。作品の説明を聞いて、自分の考えを持って友達といけんをこうかん し合って、こういう考えもあるんだなと、思いました。いろんな作品の説明を聞いて楽しかったし美術館官に行ってもっとべつの作品を見てみたいと思いました。



6 年 | 組

名前



タグチ・アートコレクション」

いわき市美術館デリバリー展を見て！

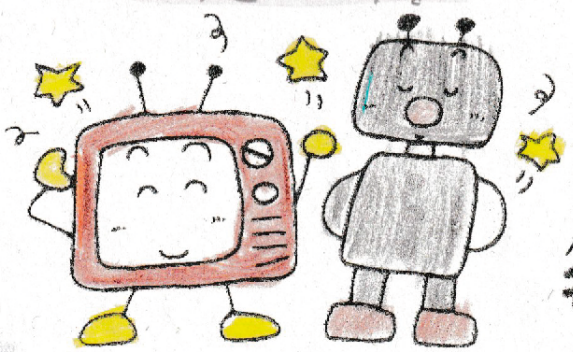
ぼくは、この田口さんの展示物がとても気に入りました。このような貴重な作品を一つ一つ、ていねいに教えてくれたので、とても、分かりやすかったです。

そして、ぼくが気にいったのはスーパーラットという作品です。

なぜなら、見た目、色などを変えただけで人がどんど吸いついていくというのが、とくに印象に残りました。

ほかにも、すばらしいものや不思議なものこわいものいろいろあったので、美術館に行くことがあったら全部みてみたいと思いました。

この短時間だけで興味をひきたせるなんて、美術館はすばらしいと思いました。



6年3組

名前

タグチアートコレクション
デリバリー展 in いわき　実施報告書

【発行日】 2022 年 3 月 8 日（火）
【編集・発行】 一般社団法人アーツプラス現代芸術研究所
【協力】 いわき市立美術館
タグチアートコレクション
タグチ現代芸術基金
アート・オフィス・シオバラ
いわき市内小中学校
【運営協力】 小田川 悠　金森 千紘　田辺 梨絵

TAGUCHI ART COLLECTION

タグチ現代芸術基金
Taguchi Art Foundation

【お問い合わせ】
一般社団法人アーツプラス現代芸術研究所
〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町 12-35 モンキーテラス 2C
Mail：artsplus.office@gmail.com